

博多港における国内クルーズの受入について（お知らせ）

博多港では、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、港湾施設管理条例に基づきクルーズ船の岸壁利用を制限しており、令和2年3月以降の受入はありません。

国内クルーズについては、国土交通省の監修により令和2年9月に策定された業界ガイドライン(*1)に則り、感染症対策を徹底しながら国内他港において催行されていることから、下記のとおり、博多港においても受入再開を進めていくことについてお知らせいたします。

なお、国際クルーズにつきましては、国や業界等の動きを踏まえて今後検討を進めてまいります。

記

1. 国内クルーズの受入について

下記の基準に基づいた国内クルーズの受入再開に向け、船社と協議を進めます。

なお、現時点において、再開スケジュールは未定です。

【博多港における国内クルーズ受入基準】

- ① クルーズ船の感染症対策について、(一財)日本海事協会(*2)による認証を取得しており、業界ガイドラインが遵守されていること。
- ② 寄港予定日に福岡県への緊急事態宣言、福岡市へのまん延防止等重点措置の発令が見込まれないこと（見込まれる場合は寄港中止の要請を受諾すること）

*1 業界ガイドライン…「外航クルーズ船事業者の新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(一社)日本外航客船協会 (<http://www.jopa.or.jp>)

※業界ガイドラインに基づくクルーズ船の感染症対策の概要は、別紙資料をご参照ください。

*2 (一財)日本海事協会 (<https://www.classnk.or.jp>) …船体や設備等に関する規則との適合を証明するための検査等を行う日本の船級協会(非営利法人)。

船級協会は世界各国に50以上あり、各国の協会との連携により、国際基準との適合に関する検査等も行っている。

【お問い合わせ先】

国内クルーズ受入に関すること

福岡市港湾空港局港湾企画課

担当：黒瀬、山口 電話：092-282-7238

上陸後の観光に関すること

福岡市経済観光文化局クルーズ課

担当：富永、森住 電話：092-711-4376

業界ガイドラインに基づくクルーズ船の感染症対策の概要

国土交通省海事局の監修の下で作成された「外航クルーズ船事業者の新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に基づいて、国内クルーズでは下記のとおりクルーズ船の感染症対策を行っています。

① クルーズ船乗船前

- ・乗客、乗組員共に当日のPCR検査実施
- ・乗船前14日間の健康観察



乗船前の健康観察

②クルーズ船乗船中

- ・PCR検査機器の船内設置
- ・医師、看護師の乗船
- ・マスク着用、手指消毒、ディスタンス確保
- ・船内の定期的な換気、消毒



マスク着用、手指消毒

③寄港地での下船時（観光等）

- ・感染対策を実施している訪問先の選定
- ・ツアーバス乗車人数の制限
- ・自由行動は予定表を提出
- ・上陸中の感染症対策の徹底（マスク着用等）

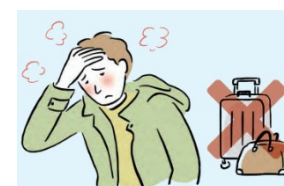


並ぶとき、
しっかり取ろう
ディスタンス

ツアーバスの感染対策

④乗客の感染が発生した場合

- ・感染者及び濃厚接触者は船内隔離の後、最寄りの港で下船し、医療機関等へ搬送
- ・クルーズの即時中止
(その他の乗客は最終下船港で下船)



感染者等の船内隔離